

1. 基本構想 ~小名浜さんかく倉庫の舞台

まず所有者（県）から全体整備のイメージを伺いました

- ・アクアマリンふくしまといわきららミュウとの間に位置している為、一体となった利用を行いたい
- ・古い倉庫は閉鎖的で近づきにくい、誰もが気軽に立ち寄れる場所にしたい
- ・地元の子供たちが雨天時や日差し強い時に満足の休憩所として利用したり、用事が無い人でもふらりと立ち寄れる場所として利用したりと、一般の観光客だけではなく地元の人々が利用する施設としての整備を行いたい
- ・小名浜港の歴史の一つとしての倉庫の面影を残した形にしたい
- ・小名浜港周辺の全体整備が一通り完了する約20年後にも使用に耐える建物として改修を行いたい



4. 工事監理 ~小名浜さんかく倉庫の舞台

実施設計図に基づき工事を行います。



※ 本事業は建築工事及び周辺整備の整備を行い、いわき市と県民が連携して行っているもので、弊社は「小名浜さんかく倉庫」の建物整備及び周辺整備の全体の総合計画及び建物整備の計画策定と実施の調整を行ってまいりました。また、本事業の設計は設計事務所となっております。

この流れは一般的な戸建住宅でも事務所ビルでもホテルでもお寺でも同様です。

設計が進むにしたがってやりたいことが変化したり迷いが出たりと悩むのが当たり前です。そしてそれに寄り添っていくことが私たちの仕事だと思っています。今回ご紹介した『小名浜さんかく倉庫』も私たちに最初に依頼がきてから早3年が経過し、今年（平成20年）春に1、2号棟のオープンと、ようやく一区切りを迎えました。今後3号棟、4号棟と整備が進むにしたがって建物を取り巻く環境も変化をし、基本設計当初とはまた違った形での完成を迎えるでしょう。

建物を建てる前から建てる時、そして建てた後まで見つめて行ける設計事務所でありたいと思っています。

経験豊富なスタッフと共に建築物の町の医者さんとして建物に関わる相談を何でもお伺いいたします。どうかお気軽に弊社までご連絡ください。

有限会社 寿設計

福島県いわき市郷ヶ丘1-33-3
電話 0246-29-2355
FAX 0246-29-2356
ktbk@basil.ocn.ne.jp



建物を建てたい
建物を直したい

建物の調子が悪そうだけどここのままでいいのかな？

Q. 設計事務所へ仕事を頼むタイミングは？

A. 建物を建てたい、今の不具合を解消してリニューアル（改修）したい、思いついたそのときが相談のタイミングです。具体的な内容は話し合いの中から生まれてきます。まずご相談ください。実際の契約となるまでは料金はかかりません。

あなたの夢の実現に私たちが相応しいかどうか納得がいくまでお話しください。ご相談いただいた後に依頼内容に基づいた業務の内容やスケジュール、業務に関わる費用を提示させていただきます。

そんな気持ちになったら一度お聞かせください！

建物ができるまでの基本的な流れ

順列的ではなく下記のような流れで作業を進めてまいります。

1. 基本構想：建物を建てるときの大まかな方向性とそのプロジェクトのリーダーが関心のあることなどを伺います。プロジェクトのリーダーがどんなイメージを思い描いているのか、お話をしながら進められることのできる範囲で実現し、あなたに納得がいくイメージを共有する作業を行います。

2. 基本計画：基本構想を元に具体的な内容の作成作業に入ります。家が形になる前に、人の動線、物の入り方、周辺環境との関係など大まかな流れを決めていきます。この時点ではお金のことは気にせず、本当に必要なものが何かを深く考えていきます。

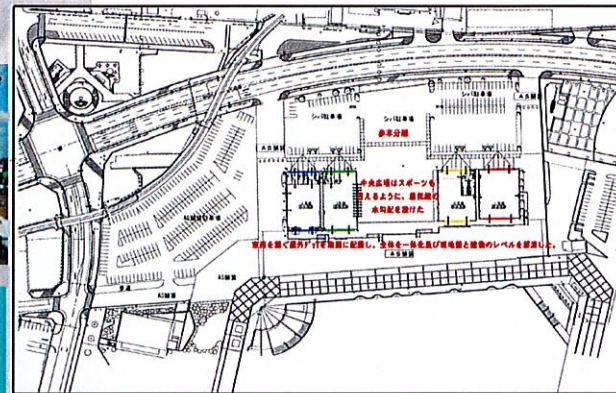
3. 実施設計：基本計画を元に実際に建てたいものに具体的な内容を入力していきます。この段階で現場でも予算に不具合があった場合は修正を行います。最終計画・構造計画・設備計画を平行して作り、最終的な設計図面を作成し、契約の最終確認を行います。

4. 工事監理：工事を依頼するにあたり窓口となり適正な業務であるかの判断のお手伝いを行います。あなたのお手元に戻った工事が行われている確認し、施工者と対応し進捗を確認してまいります。

2. 基本計画 ~小名浜さんかく倉庫の舞台

基本構想のイメージを受け、下記のようなさまざまな提案を行いました

- ・南側にはアクアマリンふくしまといわきららミュウとをつなぐ屋外デッキを設置
- ・北側駐車場は遠くへ駐車した人も安全に建物へたどり着ける様に、歩車分離
- ・棟ごとにテーマカラーを設け、その色でスチールの扉を塗り、色で棟の認識



イメージを具体的な図面やパースで表現し、所有者への確認作業を行いました。また今回は総合的な意見をまとめるため、県や市の行政の方々、県民アドバイザーの方だけでなく地元幼稚園の園長先生や建築士そして忘れてならない地元『小名浜市民会館』の方々で構成された委員会にてその計画の適正さを検討いたしました。既存建物のリニューアルのため、全体整備を行ったときの人の動きや景観への影響の議論を行いました。

メンバーの中には建築の専門家以外の方も多く、実際の風景と合成したパース（景観シミュレーション）でイメージを共有しながら話し合いを行いました。



3. 実施設計 ~小名浜さんかく倉庫の舞台

基本設計を現在の建物及び周辺敷地に当てはめた時に、具体的にどのような工事を行う必要があるかの整理を行い、設計図書の作成を行いました。関係法令に適合した建物であるのか、予算内であるのか、確認を行いながら計画を図面化致します。

